

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和02年03月01日

事業所名 スタジオそら品川戸越

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	6	2	事前に打ち合わせを行い、最も効率的な活動を検討している。	利用定員は法令上は適切であるが、同時時間帯の利用人数によって狭く感じることがあるため、効率的な活動が行えるよう、引き続き、支援の充実化を図る。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	1		法令上の配置数は満たしている。引き続き、支援の充実化を図る。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	1	物を片付ける場所や注意喚起等、写真やイラストを掲示している。	都度、情報伝達方法等を検討しスタジオ内部の構造化を進めている。バリアフリーについては今後必要に応じて設計を検討する。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間になっている。	5	3	都度片付けを行い、整理整頓を心掛けている。	継続して清掃や器具や備品の消毒・修繕を都度行っていく。
適切な支援の内容	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画している	6	2	都度打ち合わせやケース会議を実施している。	目標設定への参画や振り返りのチェック等の強化が必要。
	⑥	保護者向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げている	8	0	頂いたご意見を参考に、掲示物や物品配置等、改善可能な点から取り組みを行っている。	保護者のニーズを把握し、改善に繋げていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	0	整備の上、待合スペースに設置している。またホームページに掲載している。	引き続き、支援の充実化を図る。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	8		第三者評価は行っていない。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	0	社内研修に参加できるよう調整を行っている。	引き続き、支援の充実化を図る。
業務改善	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	1	ASQ-3の実施	引き続き、支援の充実化を図る。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0	ASQ-3の実施	引き続き、支援の充実化を図る。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	1	保護者ニーズとのすり合わせを行い、スタッフ間で打ち合わせを行った上で支援項目を選択し具体的な支援内容を設定している。	「家族支援」「地域支援」には支援が行き届いていない部分があるため、今後社内研修担当者に都度相談を行いながら支援を検討していく。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	0	保護者ニーズとのすり合わせを行い、スタッフ間で打ち合わせを行った上で支援項目を選択し具体的な支援内容を設定している。	引き続き、支援の充実化を図る。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	1		事前の打ち合わせで個別に目標を確認し立案している。小集団プログラムについては主担当の立案がメインのため、チームでの立案を行っていく。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0		引き続き、支援の充実化を図る。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成している	5	3		児童発達支援対象児については個別活動がメインとなっている。必要に応じて集団活動を取り入れていく。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0		引き続き、支援の充実化を図る。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	0		引き続き、支援の充実化を図る。
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0		引き続き、支援の充実化を図る。	

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和02年03月01日

事業所名 スタジオそら品川戸越

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8	0		非常勤スタッフが参画できないことがあるため、必要に応じて調整を行う。	
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	0		引き続き、支援の充実化を図る。	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	4		挨拶程度になっている関係機関もあるため、必要に応じて連携を図る。	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	5	3		通院先が指定されている場合は、通院先及び主治医まで把握している。	
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	6	2		通院先が指定されている場合は、通院先及び主治医まで把握している。	
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	5		保護者要望に応じて適宜共有を実施しているが、一部児童に限定されているため積極的な連携強化を図る。	
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	3		保護者要望に応じて適宜共有を実施しているが、一部児童に限定されているため積極的な連携強化を図る。	
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	7		挨拶周り程度の関係になっている機関もあるため、必要に応じて連携を図る。	
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	8		保護者のニーズにない。必要に応じて機会の確保を検討する。	
	㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	8	区主催で行う事業所連絡会には都度参加している。	機会に応じて積極的に参加を検討していく。	
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0	毎回のフィードバック時に日々の様子等を伺うようにしている。	引き続き、支援の充実化を図る。積極的な面談の機会を設ける。	
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1	7		具体的な実施を行っていない。研修への参加・講演会等の企画を検討する。	
保護者への説明責任等	㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	0	変更があれば都度スタッフ間で共有を図り、各スタッフが説明できるようにしている。	引き続き、支援の充実化を図る。	
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8	0		支援計画更新の際に保護者へ説明を行っている。	
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0	毎回のフィードバック時に日々の様子等を伺うようにしている。	引き続き、支援の充実化を図る。積極的な面談の機会を設ける。	
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	8		交流を目的とした会はニーズにないため実施していない。必要に応じて機会の確保を検討する。	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	待合スペースに対応を掲示している。事業部との連携を図り、迅速かつ適切な対応を心掛けている。	引き続き、支援の充実化を図る。	
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0	ホームページにて定期的に通信を掲載している。また、イベント実施の際は事前に試作品等掲示している。	引き続き、支援の充実化を図る。	
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意している	8	0		書類は鍵付きのキャビネットで管理している。	引き続き、支援の充実化を図る。書類のみならず会話等についても留意を徹底する。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0		構造化・視覚化等、検討し作成している。	引き続き、支援の充実化を図る。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	7		事業部主催でそらコンサートを実施している。	必要に応じて事業所主催での行事の実施の機会を検討する。

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和02年03月01日

事業所名 スタジオそら品川戸越

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	8	0	マニュアルの読み合わせを実施している。待合スペースに保護者閲覧用冊子を設置している。	保護者への周知を強化する。
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	なるべく利用者全員が参加できるように、避難訓練週間を設けて実施している。	引き続き、支援の充実化を図る。保護者への周知を強化する。
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	8	0	特に発作がある子どもについては別紙にて対応方法を回答いただいている。	引き続き、支援の充実化を図る。
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	3	粘土使用の際には保護者に確認し、子どもに応じて使い分けている。	事前に有無は確認しているが、食事提供はしていない。
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0	日々打ち合わせにて確認を行っている。	引き続き、支援の充実化を図る。
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0		引き続き、支援の充実化を図る。
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8	0		対象児童なし。 引き続き、支援の充実化を図る。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。